

平成22年 5月の結果 (二人以上の世帯)

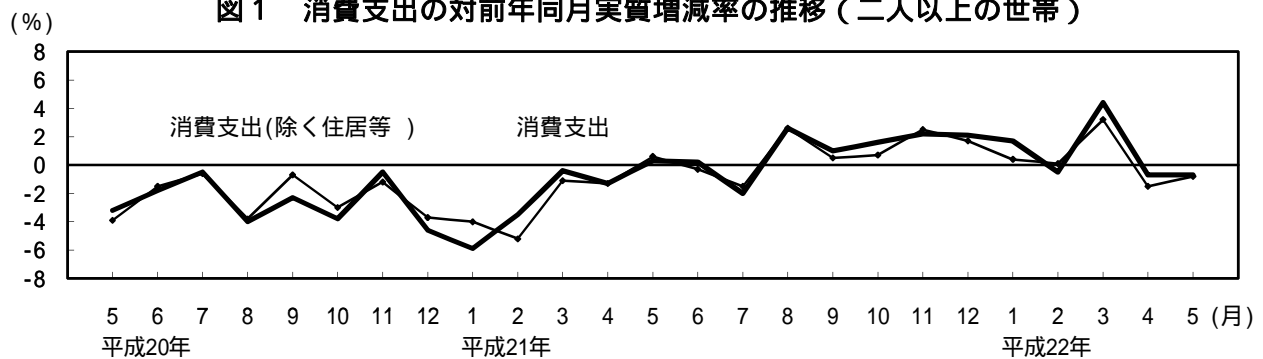
二人以上の世帯

消費支出は、1世帯当たり 280,714 円			
前年同月比	実質 0.7%の減少 名目 1.7%の減少	前月比(季節調整値)	実質 0.7%の増加
消費支出(除く住居等)は、			
前年同月比	実質 0.8%の減少 名目 1.8%の減少	前月比(季節調整値)	実質 0.9%の増加
うち勤労者世帯の実収入は、		うち勤労者世帯の消費支出は、	
前年同月比	実質 2.4%の減少 名目 3.4%の減少	前年同月比	実質 3.4%の減少 名目 4.4%の減少

：「住居」のほか、「自動車等購入」、「贈与金」、「仕送り金」を除いている。また、実質化には消費者物価指数(持家の帰属家賃を除く総合)を用いた。以下同じ。

1 消費支出の推移

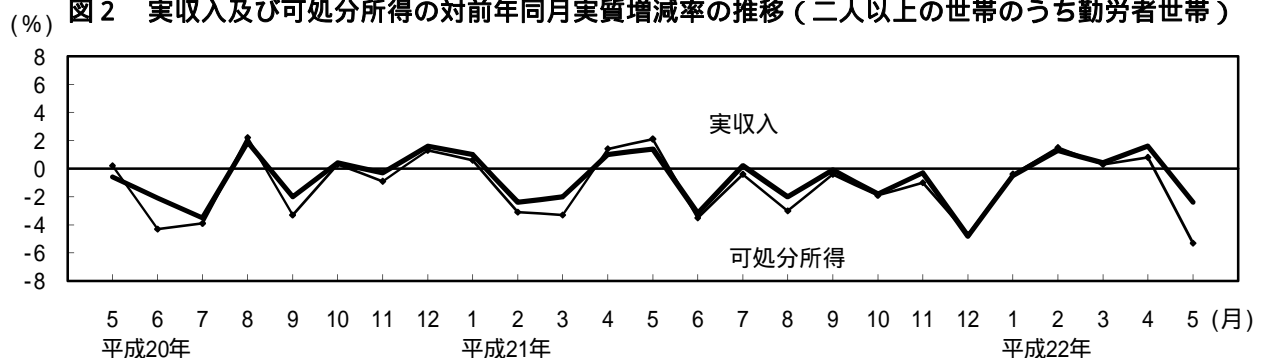
図1 消費支出の対前年同月実質増減率の推移(二人以上の世帯)



	平成21年								平成22年				
	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
消費支出	0.3	0.2	-2.0	2.6	1.0	1.6	2.2	2.1	1.7	-0.5	4.4	-0.7	-0.7
消費支出(除く住居等)	0.6	-0.3	-1.5	2.6	0.5	0.7	2.5	1.7	0.4	0.1	3.2	-1.5	-0.8

2 勤労者世帯の収入の推移

図2 実収入及び可処分所得の対前年同月実質増減率の推移(二人以上の世帯のうち勤労者世帯)



	平成21年								平成22年				
	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
実収入	1.4	-3.2	0.2	-2.0	-0.1	-1.8	-0.3	-4.8	-0.5	1.3	0.4	1.6	-2.4
可処分所得	2.1	-3.5	-0.4	-3.0	-0.4	-1.9	-1.0	-4.7	-0.4	1.5	0.3	0.8	-5.3
消費支出	1.8	-0.9	-1.6	1.2	0.6	0.6	0.1	0.1	1.5	-2.2	3.6	-2.3	-3.4
平均消費性向	-0.3	1.4	-0.9	3.5	0.8	2.0	1.0	2.3	1.7	-2.8	3.2	-2.7	1.8

*：対前年同月ポイント差

3 消費支出とその内訳

表1 消費支出の内訳（平成22年 5 月 - 二人以上の世帯）

項 目	金 額 (円)	対前年同月増減率(%)		実質増減率への寄与度(%)	摘 要	備 考
		名 目	実 質			
消 費 支 出	280,714	-1.7	-0.7	-0.7		2 か月連続の実質減少
食 料	69,031	-2.7	-1.8	-0.45	<減 少> 野菜・海藻, 外食など	2 か月連続の実質減少
住 居	17,150	-1.6	-1.1	-0.07	<減 少> 設備修繕・維持	5 か月ぶりの実質減少
光 熱 ・ 水 道	21,624	4.2	4.7	0.34	<増 加> 電気代, 上下水道料など	5 か月連続の実質増加
家具・家事用品	8,219	-13.6	-9.3	-0.31	<減 少> 家庭用耐久財, 室内装備・装飾品など	8 か月ぶりの実質減少
被 服 及 び 履 物	12,049	-4.5	-2.7	-0.12	<減 少> 洋服, 履物類など	3 か月連続の実質減少
保 健 医 療	11,577	-2.7	-2.4	-0.10	<減 少> 保健医療サービス, 保健医療用品・器具	2 か月ぶりの実質減少
交 通 ・ 通 信	38,644	10.3	7.7	0.94	<増 加> 自動車等関係費, 通信	2 か月ぶりの実質増加
教 育	9,554	-19.6	-7.6	-0.31	<減 少> 授業料等, 教科書・学習参考教材など	2 か月連続の実質減少
教 養 娛 楽	32,144	3.5	5.3	0.57	<増 加> 教養娯楽用耐久財, 教養娯楽サービス	2 か月ぶりの実質増加
その他の消費支出	60,722	-5.7	(-4.7)	(-1.06)	<減 少> こづかい, 交際費など	6 か月連続の減少

注1 「摘要」欄は、消費支出の実質増減率への寄与度の大きい項目を掲載した。ただし、「その他の消費支出」については名目増減率の大きい項目を掲載した。

2 「その他の消費支出」の実質化には消費者物価指数（持家の帰属家賃を除く総合）を用いた。

消費支出の実質増減率に寄与した主な中分類項目及び品目

中 分 類

品 目

< 減少項目 >

実質寄与度

交際費	[-0.68]	贈与金, 住宅関係負担費
設備修繕・維持	[-0.28]	設備器具, 外壁・塀等工事費
交通	[-0.23]	鉄道運賃, 鉄道通勤定期代
家庭用耐久財	[-0.18]	エアコンディショナ, 電気洗濯機
授業料等	[-0.18]	私立小学校, 国公立大学

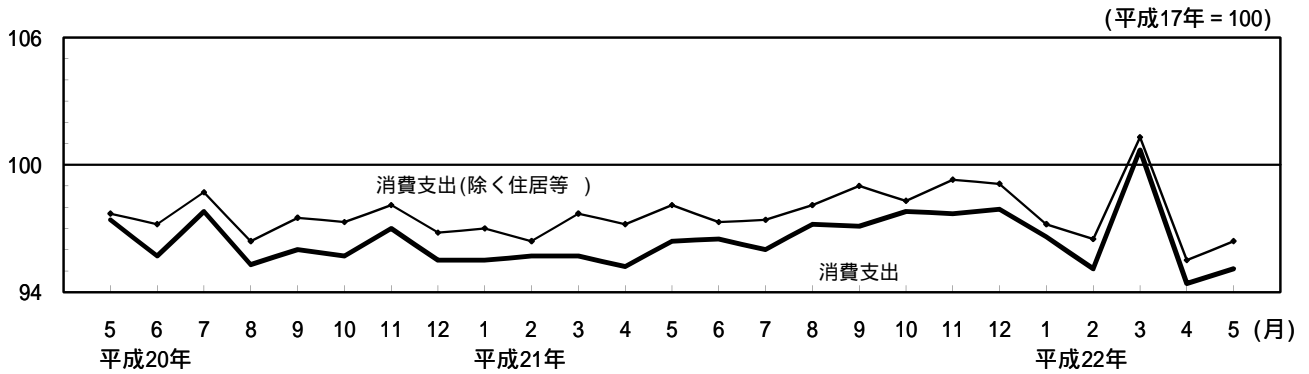
< 増加項目 >

自動車等関係費	[0.82]	自動車購入, 自動車保険料(任意)
教養娯楽用耐久財	[0.54]	テレビ, 楽器
教養娯楽サービス	[0.40]	国内パック旅行費, 宿泊料
通信	[0.35]	移動電話通信料, 固定電話通信料
家賃地代	[0.21]	民営家賃, 給与住宅家賃
電気代	[0.19]		

注1 主な中分類項目を寄与度順に掲載した。

2 交際費の実質化には消費者物価指数（持家の帰属家賃を除く総合）を用いた。

図3 消費支出（季節調整済実質指数）の推移（二人以上の世帯）



	平成21年								平成22年				
	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
消費支出	96.4	96.5	96.0	97.2	97.1	97.8	97.7	97.9	96.6	95.1	100.7	94.4	95.1
対前月変化率(%)	1.3	0.1	-0.5	1.3	-0.1	0.7	-0.1	0.2	-1.3	-1.6	5.9	-6.3	0.7
消費支出(除く住居等)	98.1	97.3	97.4	98.1	99.0	98.3	99.3	99.1	97.2	96.5	101.3	95.5	96.4
対前月変化率(%)	0.9	-0.8	0.1	0.7	0.9	-0.7	1.0	-0.2	-1.9	-0.7	5.0	-5.7	0.9

注 季節調整の方法は、センサス局法(X-12-ARIMA)を用いた。

4 勤労者世帯の収支

表2 収支の内訳（平成22年5月 - 二人以上の世帯のうち勤労者世帯）

項 目	金 額 (円)	対前年同月増減率(%)		実質増減率への寄与度(%)	備 考
		名 目	実 質		
実 収 入	421,413	-3.4	-2.4	-2.4	4か月ぶりの実質減少
世 帯 主 収 入	349,843	-1.3	-0.3	-0.25	5か月ぶりの実質減少
定 期 収 入	345,119	-1.3	-0.3	-0.21	3か月ぶりの実質減少
配 偶 者 の 収 入	51,991	1.1	2.1	0.25	4か月連続の実質増加
う ち 女 性	51,332	0.8	1.8	0.21	4か月連続の実質増加
他の世帯員収入	9,113	-2.0	-1.0	-0.02	2か月ぶりの実質減少
非 消 費 支 出	100,872	6.9	-	-	2か月連続の増加
可 処 分 所 得	320,542	-6.2	-5.3	-	4か月ぶりの実質減少
消 費 支 出	303,326	-4.4	-3.4	-	2か月連続の実質減少
平均消費性向(%)	94.6	(前年同月) (ポイント差)			季節調整値でみると、72.8%で、前月に比べ、0.1ポイントの上昇となった。
		92.8	1.8		